

平成23年度

シラバス

5年次

歯科医学総合講義5



自主創造
日本大学

日本大学松戸歯学部

平成23年度 歯科医学総合講義5

目 次

一般目標・講義・試験実施要項等	1
ユニット責任者一覧	3
講義・試験日程表	4
各講義シラバス	9

平成 23 年度 歯科医学総合講義 5

一般目標(General Instructional Objective):

臨床実習で遭遇する診療内容の理解を深めるために、歯科医学の科学的根拠に基づいた基礎的な能力を習得する。

I. 歯科医学総合講義 5 の講義実施要項

1. 講義教室：401 教室
2. 講義時間：月曜日から土曜日までの午前 8 時 40 分～9 時 30 分
3. 以下の 6 ユニットに分割する。講義日程参照。
 - ユニット 1：診断領域（平成 23 年 10 月 4 日～10 月 18 日，9 コマ）
 - ユニット 2：保存領域（平成 23 年 10 月 19 日～11 月 11 日，15 コマ）
 - ユニット 3：補綴領域（平成 23 年 11 月 15 日～12 月 16 日，19 コマ）
 - ユニット 4：小児・矯正領域（平成 23 年 12 月 20 日～平成 24 年 1 月 14 日，9 コマ）
 - ユニット 5：顎口腔外科領域（平成 24 年 1 月 17 日～2 月 4 日，16 コマ）
 - ユニット 6：社会歯科・予防歯科領域（平成 24 年 2 月 7 日～2 月 18 日，9 コマ）
4. 毎回の講義は「テーマ」を設定し、そのテーマに基づいて基礎から臨床まで理解できる統合型講義体系で行う。
5. ユニット毎に「まとめノート」の作成を行うことで、講義配布資料だけに依存しない能動的な自己学習を目指す。

II. 歯科医学総合講義 5 の平常試験および総合試験（定期試験）実施要項

1. 平常試験

- ① 15 回の平常試験を実施する。
- ② 平常試験の追再試験は行わない。
- ③ 客観試験とし、問題数は 12～24 問とする。
- ④ 試験時間は 8:40～9:30 (50 分)とする。
- ⑤ 401 教室で行う（実施日は日程表で確認のこと）。
- ⑥ 試験問題は、第 100 回から 105 回歯科医師国家試験問題の改変および新規問題とする。問題形式は、MCQ 形式とし、問題比率は、臨床実地問題を約 35%、一般問題を約 65%とする。

2. 総合試験（定期試験）

- ① 試験問題数は、歯科医学総合講義 5 の講義内容を基に、講義 1 ワクについて MCQ 形式の問題 2 問とし、総問題数 154 問とする。問題比率は、臨床実地問題を約 35%、一般問題を約 65%とする。
- ② 実施日は、平成 24 年 2 月 27 日とする。実施場所は 401 教室とする。

Ⅲ. 歯科医学総合講義5の合格基準

平常試験の正解率が65%以上、かつ、総合試験の成績が65%以上の者を歯科医学総合講義5の合格者とする。

Ⅳ. 追・再試験について

- ① Ⅲの合格基準に満たない者で総合試験を受験した者を再試験該当者とする。
- ② 総合試験を病気など正当な理由で欠席し、追試験の手続きをした者に行う。
- ③ 試験問題数は、歯科医学総合講義5の講義内容を基に、講義1ワクについてMCQ形式の問題1問とし、総問題数77問とする。問題比率は、臨床実施問題を約35%、一般問題を約65%とする。
- ④ 実施日は、平成24年3月14日とする。
- ⑤ 追・再試験の正解率が65%以上の者を歯科医学総合講義5の合格者とする。
- ⑥ 再試験該当者については、平常試験の結果を合格判定に考慮することができる。

平成23年度 5年次 歯科医学総合講義5 責任者

ユニット	領域	チーフ		
ユニット1	臨床診断領域	深津 晶	内田 貴之	
ユニット2	保存系領域	神谷 直孝	大橋 顕二郎	辻本 恭久
ユニット3	補綴系領域	小林 平	石井 智浩	後藤 治彦
ユニット4	小児・矯正領域	松根 健介	斉藤 勝彦	梅沢 孝司
ユニット5	顎口腔外科領域	池谷 美和	峯村 麻由	原 正浩
ユニット6	社会歯科・予防歯科領域	後藤田 宏也		

平成23年度 歯科医学総合講義5 日程表

08:40~09:30 401教室		テーマ		担当講座		講義責任者	
曜日	ユニット	内容	テーマ	担当講座	講義責任者	曜日	ユニット
10月1日 土							
10月2日 日							
10月3日 月	講義ガイダンス						
10月4日 火							
10月5日 水	ユニット1(診断領域)-(1)	医療倫理		放射線学	池島 厚		
10月6日 木	ユニット1(診断領域)-(2)	口腔・顎顔面領域の腫瘍の画像診断		放射線学	森 進太郎		
10月7日 金	ユニット1(診断領域)-(3)	口腔・顎顔面領域の嚢胞の画像診断		歯科総合診療学	青木 伸一郎		
10月8日 土	ユニット1(診断領域)-(4)	口腔・顎顔面領域の炎症の画像診断		放射線学	小椋 一朗		
10月9日 日							
10月10日 月							
10月11日 火	ユニット1(診断領域)-(5)	問題解決型診療録記載		歯科総合診療学	岡本 康裕		
10月12日 水	ユニット1(診断領域)-(6)	医療面接		歯科総合診療学	多田 充裕		
10月13日 木	ユニット1(診断領域)-(7)	白血球系疾患		歯科臨床検査医学	福本 雅彦		
10月14日 金	ユニット1(診断領域)-(8)	出血性素因		歯科臨床検査医学	續橋 治		
10月15日 土							
10月16日 日							
10月17日 月	平常試験1 3×8 24問						
10月18日 火	ユニット1(診断領域)-(9)	貧血	ユニット1(1)-(8)	歯科臨床検査医学	布施 恵		
10月19日 水	ユニット2(保存領域)-(1)	患者の診かた・治しかた(検査・診断、齶触処置、AIPC)		保存修復学	岡田 珠美		
10月20日 木	ユニット2(保存領域)-(2)	直接修復①(MI修復と接着歯学、コンポジットレジン修復)		保存修復学	平山 聡司		
10月21日 金	ユニット2(保存領域)-(3)	直接修復②(根面齶蝕、Tooth Wear)		保存修復学	神谷 直孝		
10月22日 土							
10月23日 日							
10月24日 月	平常試験2 3×4 12問		ユニット1(9), ユニット2(1)-(3)				
10月25日 火	ユニット2(保存領域)-(4)	間接修復(デジタルインレー、レジンインレー、セラミックインレー)		保存修復学	森 俊幸、神谷 直孝		
10月26日 水	ユニット2(保存領域)-(5)	審美障害(検査・診断、修復法、ホワイトニング)		保存修復学	鈴木 英明		
10月27日 木	ユニット2(保存領域)-(6)	歯髓保存療法(診査、治療法、使用薬剤など)		歯内療法学	岡部 達		
10月28日 金	ユニット2(保存領域)-(7)	歯髓除去療法(診査、治療法、使用薬剤など)		歯内療法学	神尾 素代		
10月29日 土							
10月30日 日							
10月31日 月	平常試験3 3×4 12問	ユニット2(4)-(7)					
11月1日 火	ユニット2(保存領域)-(8)	根管洗浄法(根管洗浄の必要性、スミア一層、有機質除去など)		歯内療法学	小塚 昌宏		
11月2日 水	ユニット2(保存領域)-(9)	根管充填法(根管充填の目的、時期など)		歯内療法学	神尾 直人		
11月3日 木							
11月4日 金	ユニット2(保存領域)-(10)	マイクロスコープを使用した歯内療法(診断、偶発症など)		歯内療法学	辻本 恭久		
11月5日 土							

日	ユニット	テーマ	担当講座	講義責任者
11月6日				
11月7日	ユニット2(保存領域)-(11)	歯周病の診査・診断	歯周治療学講座	日澤 優
11月8日	ユニット2(保存領域)-(12)	歯周病と全身疾患	歯周治療学講座	中山 洋平
11月9日	ユニット2(保存領域)-(13)	歯周基本治療・咬合治療	歯周治療学講座	鈴木 桃子
11月10日	ユニット2(保存領域)-(14)	最新の歯周治療	歯周治療学講座	小方 頼昌
11月11日	ユニット2(保存領域)-(15)	歯周外科治療・メインテナンス・SPT	歯周治療学講座	大橋 顕二郎
11月12日				
11月13日				
11月14日	平常試験4 3×8 24問	ユニット2 (8)-(15)		
11月15日	ユニット3(補綴領域)-(1)	総義歯作製に必要な診査	有床義歯補綴学	矢崎 貴啓
11月16日	ユニット3(補綴領域)-(2)	顎機能に関わる解剖	顎口腔機能学治療学	川良 美佐雄
11月17日	ユニット3(補綴領域)-(3)	総義歯作製に必要な解剖学的知識	有床義歯補綴学	宗 邦雄
11月18日	ユニット5(顎口腔外科領域)-(1)	顎頸部浅層の構造	解剖・人類形態学	松野 (金澤・佐竹・佐々木・五十嵐)
11月19日				
11月20日				
11月21日	平常試験5 3×4 12問	ユニット3 (1)-(3), ユニット5 (1)		
11月22日	ユニット3(補綴領域)-(4)	有床義歯の診査と設計	有床義歯補綴学	石井 智浩
11月23日				
11月24日	ユニット3(補綴領域)-(5)	有床義歯の精密印象法	有床義歯補綴学	飯島 守雄
11月25日	ユニット3(補綴領域)-(6)	維持装置・連結子	有床義歯補綴学	石井 智浩
11月26日				
11月27日				
11月28日	ユニット3(補綴領域)-(7)	有床義歯の挙動	有床義歯補綴学	飯島 守雄
11月29日	ユニット3(補綴領域)-(8)	有床義歯の対向関係の設定と咬合採得	有床義歯補綴学	菅野 京子
11月30日	ユニット3(補綴領域)-(9)	有床義歯作製時の下顎運動の記録方法	有床義歯補綴学	矢崎 貴啓
12月1日	ユニット3(補綴領域)-(10)	クラस्प・メタルフレーム試適と人工歯排列・試適	有床義歯補綴学	石井 智浩
12月2日	ユニット3(補綴領域)-(11)	有床義歯の装着・予後とメンテナンス	有床義歯補綴学	矢崎 貴啓
12月3日				
12月4日				
12月5日	平常試験6 3×8 24問	ユニット3 (4)-(11)		
12月6日	ユニット3(補綴領域)-(12)	顎機能に関わる生理	顎口腔機能学治療学	鈴木 浩司
12月7日	ユニット3(補綴領域)-(13)	クラウンブリッジの診査と設計方針	クラウンブリッジ補綴学	小林 平
12月8日	ユニット3(補綴領域)-(14)	前処置・支台築造・支台歯形成	クラウンブリッジ補綴学	小林 平
12月9日	ユニット3(補綴領域)-(15)	歯肉圧排・精密印象・咬合採得	クラウンブリッジ補綴学	小林 平
12月10日				
12月11日				
12月12日	平常試験7 3×4 12問	ユニット3 (12)-(15)		
12月13日	ユニット3(補綴領域)-(16)	ワックスアップ・埋没・鑄造・ろう着	クラウンブリッジ補綴学	後藤 治彦
12月14日	ユニット3(補綴領域)-(17)	研磨・試適調整・仮着・装着・術後管理	クラウンブリッジ補綴学	後藤 治彦

	ユニット	テーマ	担当講座	講義責任者
12月15日	木 ユニット3(補綴領域)-(18)	インプラントに関わる解剖とインプラント治療のトラブル	口腔インプラント学	井下田 繁子
12月16日	金 ユニット3(補綴領域)-(19)	インプラントの特徴と上部構造	クラウンブリッジ補綴学	小林 平
12月17日	土			
12月18日	日			
12月19日	月 平常試験8 3×4 12問	ユニット3 (16)-(19)		
12月20日	火 ユニット4(小児・矯正領域)-(1)	小児期に生じる口腔粘膜疾患	小児歯科学	岡本 京
12月21日	水 ユニット4(小児・矯正領域)-(2)	小児期の咬合誘導	小児歯科学	清水 邦彦
12月22日	木 ユニット4(小児・矯正領域)-(3)	小児期の歯の外傷	小児歯科学	荒井 清司
12月23日	金			
12月24日	土 ユニット4(小児・矯正領域)-(4)	障害者の歯科治療	障害者歯科学	梅澤 幸司
12月25日	日			
12月26日	月 ユニット4(小児・矯正領域)-(5)	高齢者の歯科治療	障害者歯科学	梅澤 幸司
12月27日	火			
12月28日	水			
12月29日	木			
12月30日	金			
12月31日	土			
1月1日	日			
1月2日	月			
1月3日	火			
1月4日	水			
1月5日	木			
1月6日	金			
1月7日	土			
1月8日	日			
1月9日	月			
1月10日	火 平常試験9 3×5 15問	ユニット4 (1)-(6)		
1月11日	水 ユニット4(小児・矯正領域)-(6)	矯正治療に用いる装置。器材について	歯科矯正学	斎藤 勝彦
1月12日	木 ユニット4(小児・矯正領域)-(7)	永久歯列の矯正治療について	歯科矯正学	斎藤 勝彦
1月13日	金 ユニット4(小児・矯正領域)-(8)	脳頭蓋と顎顔面の成長について(1)	歯科矯正学	五関 たけみ
1月14日	土 ユニット4(小児・矯正領域)-(9)	脳頭蓋と顎顔面の成長について(2)	歯科矯正学	五関 たけみ
1月15日	日			
1月16日	月 平常試験10 3×4 12問	ユニット4 (7)-(10)		
1月17日	火 ユニット5(顎口腔外科領域)-(2)	全身疾患を有する患者に対する外科処置について	口腔外科	原 正浩
1月18日	水 ユニット5(顎口腔外科領域)-(3)	抜歯について	顎顔面外科	藤本 陽子
1月19日	木 ユニット5(顎口腔外科領域)-(4)	嚥食性疾患について	口腔外科	羽田 紗綾
1月20日	金 ユニット5(顎口腔外科領域)-(5)	頭頸部深層の構造	解剖・人類形態学	松野(金澤・佐竹・佐々木・五十嵐)
1月21日	土 ユニット5(顎口腔外科領域)-(6)	炎症性疾患について	口腔外科	田島 秀人
1月22日	日			

	ユニット	テーマ	担当講座	講義責任者
1月23日	月 平常試験11 3×5 15問	ユニット5 (2)-(6)		
1月24日	火 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(7)	下顎骨骨折について	顎面外科	石上 大輔
1月25日	水 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(8)	上顎骨骨折について	顎面外科	武田 祥人
1月26日	木 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(9)	粘膜疾患について	顎面外科	池谷 美和
1月27日	金 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(10)	悪性腫瘍について	口腔外科	横川 真千代
1月28日	土 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(11)	高血圧・虚血性心疾患について	麻酔・全身管理下	山口 秀紀
1月29日	日			
1月30日	月 平常試験12 3×5 15問	ユニット5 (7)-(11)		
1月31日	火 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(12)	救急蘇生・2次救命処置について	麻酔・全身管理下	石橋 肇
2月1日	水 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(13)	バイタルサインについて	麻酔・全身管理下	峯村 麻由
2月2日	木 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(14)	心臓弁膜症について	麻酔・全身管理下	卯田 昭夫
2月3日	金 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(15)	糖尿病について	麻酔・全身管理下	鈴木 正敏
2月4日	土 ユニット5 (顎口腔外科領域)-(16)	気管支喘息・ステロイドについて	麻酔・全身管理下	下坂 典立
2月5日	日			
2月6日	月 平常試験13 3×5 15問	ユニット5 (12)-(16)		
2月7日	火 ユニット6 (社会歯科・予防歯科領域)-(1)	歯科疾患の統計指標	公衆予防歯科学	後藤田 宏也
2月8日	水 ユニット6 (社会歯科・予防歯科領域)-(2)	地域歯科保健	公衆予防歯科学	後藤田 宏也
2月9日	木 ユニット6 (社会歯科・予防歯科領域)-(3)	う蝕の予防・管理	公衆予防歯科学	松原 清吾
2月10日	金 ユニット6 (社会歯科・予防歯科領域)-(4)	フッ化物応用法	公衆予防歯科学	松原 清吾
2月11日	土			
2月12日	日			
2月13日	月 平常試験14 3×4 12問	ユニット6 (1)-(4)		
2月14日	火 ユニット6 (社会歯科・予防歯科領域)-(5)	歯周疾患の予防・管理	公衆予防歯科学	松原 清吾
2月15日	水 ユニット6 (社会歯科・予防歯科領域)-(6)	歯科疾患の予防と健康管理・増進	公衆予防歯科学	田口 千恵子
2月16日	木 ユニット6 (社会歯科・予防歯科領域)-(7)	歯科医療関係法規	公衆予防歯科学	後藤田 宏也
2月17日	金 ユニット6 (社会歯科・予防歯科領域)-(8)	歯科医療の質と安全の確保及び診療記録・情報	公衆予防歯科学	後藤田 宏也
2月18日	土 ユニット6 (社会歯科・予防歯科領域)-(9)	歯科医療と倫理	公衆予防歯科学	松原 清吾
2月19日	日			
2月20日	月 平常試験15 3×5 15問	ユニット6 (5)-(9)		
2月21日	火			
2月22日	水			
2月23日	木			
2月24日	金			
2月25日	土			
2月26日	日			
2月27日	月	総合試験(定期試験) < 総問題数78問 + 78問 > 9:00~11:00, 12:00~14:00 (一般・臨実)		
2月28日	火			
2月29日	水			

	ユニット	テーマ	担当講座	講義責任者
3月1日 木				
3月2日 金	再試験該当者発表			
3月3日 土				
3月4日 日				
3月5日 月				
3月6日 火				
3月7日 水				
3月8日 木				
3月9日 金				
3月10日 土				
3月11日 日				
3月12日 月				
3月13日 火				
3月14日 水	再試験1<総問題数95問>9:00~11:00 (一般・臨実)			
3月15日 木				
3月16日 金				
3月17日 土				
3月18日 日				
3月19日 月				
3月20日 火				
3月21日 水				
3月22日 木				
3月23日 金				
3月24日 土				
3月25日 日				
3月26日 月				
3月27日 火				
3月28日 水				
3月29日 木				
3月30日 金	5年次進級発表			
3月31日 土				

講義日	時限	ユニット番号
10月5日	1時限目	12

担当者名 池島厚

一般目標 GIO： 顎骨に発生する嚢胞の画像診断ができるために、必要な読影知識を習得する。

到達目標 SBOs：

- 1) 歯原性嚢胞の画像診断ができる。
- 2) 非歯原性嚢胞の画像診断ができる。

キーワード

歯原性嚢胞 非歯原性嚢胞

講義日	時限	ユニット番号
10月6日	1時限目	12

担当者名 森進太郎

一般目標 GIO： 口腔，顎顔面領域の腫瘍の画像診断が出来るようになるために，顎骨を中心とした頭頸部領域に発生する腫瘍性疾患の画像所見について理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 顎骨に発生する腫瘍性疾患の画像検査法を説明できる。
- 2) 顎骨に発生する腫瘍および腫瘍類似疾患の特徴的画像所見を説明できる。
- 3) パノラマエックス線検査，CTおよびMRIを用いた腫瘍性疾患の鑑別診断ができる。

キーワード

顎骨腫瘍 腫瘍性疾患 腫瘍類似疾患 CT MRI

講義日	時限	ユニット番号
10月7日	1時限目	10

担当者名 青木伸一郎

一般目標 GIO： 国民の保健・医療全般にわたる意識の向上と価値観の多様化などの社会状況の変化に十分対応するために必要な知識と医の倫理を身につける。

到達目標 SBOs：

- 1) 医の倫理に関する規範・国際規範を説明できる。
- 2) 基本的人権の尊重について概説できる。
- 3) 患者に対する歯科医師の法的義務を説明できる。

キーワード

医の倫理 基本的人権 歯科医師の法的義務

講義日	時限	ユニット番号
10月8日	1時限目	12

担当者名 小椋一朗

一般目標 GIO： 顎・口腔領域の炎症の画像診断を適切に行うために、画像検査法の基本的知識を修得する。

到達目標 SBOs：

- 1) パノラマエックス線撮影の種類および適応を説明できる。
- 2) 頭部エックス線撮影の種類および適応を説明できる。
- 3) エックス線CT装置を用いた検査法の原理と基本的特徴を説明できる。
- 4) 磁気共鳴撮像装置を用いた検査法の原理と基本的特徴を説明できる。

キーワード

画像検査 炎症

講義日 時限 ユニット番号
10月11日 1時限目 10

担当者名 岡本康裕

一般目標 GIO: 十分な情報収集・情報の整理を行い患者さんを中心とした医療を実践するために、問題指向型診療録について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 問題解決過程について説明できる。
- 2) POSについて解説できる。
- 3) SOAPについて解説できる。
- 4) POMRの記載項目を挙げて各々について説明できる。

キーワード

POS POMR SOAP

講義日 時限 ユニット番号
10月12日 1時限目 10

担当者名 多田充裕

一般目標 GIO: 適切な医療面接を行うために、患者とのコミュニケーションスキルを理解し、診断を行うための情報収集ができる。

到達目標 SBOs:

- 1) コミュニケーションの目的と技法を説明できる。
- 2) 医療面接の役割を説明できる。
- 3) 医療面接の進め方について説明できる。
- 4) 感情面の対応について説明できる。

キーワード

医療面接 コミュニケーション 病歴聴取

講義日 時限 ユニット番号
10月13日 1時限目 11

担当者名 福本雅彦

一般目標 GIO: 血液疾患を有する患者により良い歯科治療を施すために、白血病、悪性リンパ腫および多発性骨髄腫の病態を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 急性骨髄性白血病の臨床症状と末梢血液像の特徴を具体的に述べることができる。
- 2) 急性リンパ性白血病の臨床症状と末梢血液像の特徴を具体的に述べることができる。
- 3) 慢性骨髄性の臨床症状と末梢血液像の特徴を具体的に述べることができる。
- 4) 成人T細胞性の臨床症状と末梢血液像の特徴を具体的に述べることができる。
- 5) 悪性リンパ腫の臨床症状と末梢血液像の特徴を具体的に述べることができる。
- 6) 多発性骨髄腫の臨床症状と血液検査所見の特徴を具体的に述べることができる。

キーワード

白血病 悪性リンパ腫 多発性骨髄腫

講義日 時限 ユニット番号
10月14日 1時限目 11

担当者名 續橋治

一般目標 GIO: 有病者の歯科治療を安全に行うために、出血性素因の診断に必要な検査項目、疾患の原因および症状について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 血液凝固機序を述べられる。
- 2) 出血性素因を調べるための検査項目を述べられる。
- 3) 出血性素因の疾患の鑑別を述べられる。
- 4) 出血性素因の臨床症状を述べられる。

キーワード

出血性素因 臨床検査 血液凝固機序

講義日 時限 ユニット番号
10月18日 1時限目 11

担当者名 布施恵

一般目標 GIO: 貧血を有する患者の全身状態を知るために、一般的な検査について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 貧血の定義を述べることができる。
- 2) 貧血の種類、特徴、症状を説明できる。
- 3) 貧血の検査項目を説明できる。

キーワード

赤血球 ヘモグロビン ヘマトクリット 鉄欠乏性貧血 悪性貧血

講義日 時限 ユニット番号
10月19日 1時限目 13

担当者名 岡田珠美

一般目標 GIO: 保存修復処置を適切に行うために、歯の硬組織疾患の一つである齲蝕についての診査、診断、齲蝕処置およびAIPCについて理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 齲蝕の診査法について説明できる。
- 2) 齲蝕の分類について説明できる。
- 3) 齲蝕処置法について説明ができる。
- 4) 齲蝕の除去に必要な器材について説明できる。
- 5) AIPCについて説明できる。

キーワード

齲蝕審査 齲蝕除去 手用切削器具 回転切削器具 AIPC

講義日 時限 ユニット番号
10月20日 1時限目 13

担当者名 平山聡司

一般目標 GIO: 歯の欠損に対して適切な修復処置を行うために、MIに基づいた齲蝕除去と接着修復を応用したコンポジットレジン修復について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) MI Dentistry について説明できる。
- 2) 齲蝕の除去法と必要な器具器材を説明できる。
- 3) 接着修復の臨床術式と操作上の注意点を説明できる。
- 4) レイヤリングテクニックの特長を説明できる。
- 5) コンポジットレジンの仕上げ研磨について説明できる。
- 6) コンポジットレジン修復の術後管理について説明できる。
- 7) コンポジットレジンによる歯質接着システムの種類と特徴を説明できる。
- 8) コンポジットレジンと歯質の接着メカニズムについて説明できる。

キーワード

MI Dentistry コンポジットレジン修復 積層充填 コンポジットレジンの仕上げ研磨
歯質接着システム

講義日 時限 ユニット番号
10月21日 1時限目 13

担当者名 神谷直孝

一般目標 GIO: Tooth Wear や根面齲蝕を適切に治療するために、Tooth Wear の成因と根面齲蝕の特徴およびそれらの処置方針について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) Tooth Wear の原因と症状について説明できる。
- 2) Tooth Wear の処置方針について説明できる。
- 3) アブフラクションについて説明できる。
- 4) 根面齲蝕の原因と症状について説明できる。
- 5) 根面齲蝕の処置方針について説明できる。

キーワード

Tooth Wear 根面齲蝕 アブフラクション

講義日 時限 ユニット番号
10月25日 1時限目 13

担当者名 森俊幸

一般目標 GIO: 間接修復法を適切に行う為に、間接修復法の特徴、適応症、術式について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 間接修復法の特徴および適応症について説明できる。
- 2) メタルインレー窩洞の種類と特徴について説明できる。
- 3) 審美的間接インレー修復窩洞の特徴について説明できる。
- 4) レジンコーティングの特徴を説明できる。
- 5) 間接修復法の予後と術後管理について説明する。

キーワード

メタルインレー修復 ポーセレンインレー修復 コンポジットレジンインレー修復

講義日 時限 ユニット番号
10月26日 1時限目 13

担当者名 鈴木英明

一般目標 GIO: 変色歯に対する臨床的問題点を解決するために、歯の変色の原因、処置方針および治療法を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 変色歯の原因について鑑別診断ができる。
- 2) 変色歯の治療法について説明できる。
- 3) オフィスブリーチ法の臨床術式について説明できる。
- 4) ホームブリーチ法の臨床術式について説明できる。
- 5) 歯の漂白に用いる薬剤について説明できる。
- 6) 歯の漂白メカニズムについて説明できる。
- 7) 漂白後の問題点について説明できる。

キーワード

歯の変色 変色歯の治療法 生活歯の漂白法

講義日 時限 ユニット番号
10月27日 1時限目 14

担当者名 岡部達

一般目標 GIO: 可逆性歯髄炎に対する適切な診断・処置方針の決定が出来るようになるために、歯髄保存療法の適応・方法および使用薬剤を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 可逆性歯髄炎と不可逆性歯髄炎の症状の違いを説明できる。
- 2) 歯髄鎮静に用いる薬剤を説明できる。
- 3) 覆髄用いる薬剤を説明できる。
- 4) 覆髄剤貼薬時における歯髄の反応について説明できる。

キーワード

可逆性歯髄炎 覆髄 水酸化カルシウム製剤

講義日 時限 ユニット番号
10月28日 1時限目 14

担当者名 神尾素代

一般目標 GIO: 歯髄炎に対する適切な診断・処置方針の決定ができるようになるために、歯髄炎の臨床症状、特徴および処置方針を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯髄炎の症状の変化を説明できる。
- 2) 歯髄炎の進行と疼痛閾値の変化を説明できる。
- 3) 可逆性歯髄炎と不可逆性歯髄炎の処置方針を説明できる。

キーワード

歯髄炎の臨床症状 歯髄炎の処置方針 疼痛閾値 可逆性歯髄炎 不可逆性歯髄炎

講義日 時限 ユニット番号
11月1日 1時限目 14

担当者名 小塚昌宏

一般目標 GIO: 適切な根管洗浄を行えるようになるために、臨床的観点から理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 根管洗浄について説明できる。
- 2) 根管洗浄に必要な薬剤の特徴を述べることができる。

キーワード

根管洗浄 スミア一層 有機質溶解剤 無機質溶解剤

講義日 時限 ユニット番号
11月2日 1時限目 14

担当者名 神尾直人

一般目標 GIO: 歯髄炎・根尖性歯周炎に罹患した歯牙に対して適切な治療が行えるようになるために、根管形成、根管充填の理論を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 適切な根管形成の形態を説明できる。
- 2) 適切な根管充填を説明できる。
- 3) 根管形成、根管充填に必要な器具、薬剤、材料を説明できる。

キーワード

根管拡大・形成 根管充填

講義日	時限	ユニット番号
11月4日	1時限目	14

担当者名 辻本恭久

一般目標 GIO： 正確な診断を行い、偶発症を起こさない根管治療を行なうためにマイクロスコープを使用した歯内療法を理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 破折の診断法を説明できる。
- 2) 根管口の探索方法を説明できる。
- 3) フィンの処理法を説明できる。

キーワード

マイクロスコープ

講義日	時限	ユニット番号
11月7日	1時限目	15

担当者名 目澤優

一般目標 GIO： 歯周疾患の診査・診断および治療計画について理解できる。

到達目標 SBOs：

- 1) 歯周組織検査を列挙できる。
- 2) 歯周組織検査の項目について説明できる。
- 3) 歯周疾患の分類について説明できる。
- 4) 歯周治療の進め方について説明できる。
- 5) 歯周組織検査に基づいた治療計画を立案できる。

キーワード

講義日 時限 ユニット番号
11月8日 1時限目 15

担当者名 中山洋平

一般目標 GIO: 歯周疾患と全身疾患との関連について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯周疾患と全身疾患との関連に対するEBMを理解する。
- 2) 歯周疾患と糖尿病との関連について理解する。
- 3) 歯周疾患と心血管系疾患との関連について理解する。
- 4) 歯周疾患と呼吸器系疾患との関連について理解する。
- 5) 歯周疾患と骨粗鬆症との関連について理解する。

キーワード

全身疾患 糖尿病 心血管系疾患 呼吸器系疾患 炎症と病態

講義日 時限 ユニット番号
11月9日 1時限目 15

担当者名 鈴木桃子

一般目標 GIO: 歯周基本治療について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯周基本治療の項目を列挙できる。
- 2) 歯周基本治療の内容について説明できる。
- 3) 口腔清掃指導について説明できる。
- 4) スケーリングについて説明できる。
- 5) ルートプレーニングについて説明できる。
- 6) 咬合性外傷について説明できる。

キーワード

歯周基本治療 口腔清掃指導 スケーリング ルートプレーニング 咬合性外傷

講義日 時限 ユニット番号
11月10日 1時限目 15

担当者名 小方頼昌

一般目標 GIO: 最新の歯周治療に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯周組織再生に必要な骨代謝のメカニズムについて説明できる。
- 2) 歯周組織再生に重要な細胞種および幹細胞について説明できる。
- 3) 成長因子を使用した歯周組織再生療法について説明できる。
- 4) 幹細胞を用いた歯周組織再生について説明できる。

キーワード

幹細胞 成長因子 骨代謝 再生

講義日 時限 ユニット番号
11月11日 1時限目 15

担当者名 大橋頭二郎

一般目標 GIO: 歯周外科治療の適応症と術式を習得し、その後のメンテナンスとSPTについて理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 新付着術について説明できる。
- 2) 歯肉切除術について説明できる。
- 3) 歯肉剥離搔把術について説明できる。
- 4) 歯周組織再生療法について説明できる。
- 5) 歯周形成外科手術について説明できる。
- 6) メンテナンスとSPTの目的を説明できる。
- 7) メンテナンスとSPTの内容と項目を列挙できる。

キーワード

歯周外科治療 メンテナンス SPT

講義日 時限 ユニット番号
11月15日 1時限目 17

担当者名 矢崎貴啓

一般目標 GIO: 無歯顎患者の形態, 機能および心理的变化に対応するために, 全部床義歯補綴による再建とリハビリテーションの理論と実践を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 全部床義歯の診査・診断について説明できる。
- 2) 全部床義歯の治療計画について説明できる。
- 3) 全部床義歯の補綴前処置について説明できる。

キーワード

全部床義歯 診査・診断 治療計画 補綴前処置

講義日 時限 ユニット番号
11月16日 1時限目 02

担当者名 川良美佐雄

一般目標 GIO: 補綴歯科臨床を円滑に行うために, 下顎運動に関連する筋・靭帯を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 下顎限界運動を説明できる。
- 2) 下顎限界運動と咀嚼筋の連関を説明できる。
- 3) 下顎限界運動と下顎骨に付着する靭帯の連関を説明できる。

キーワード

下顎運動 下顎限界運動 Posselt Figure 咀嚼筋 下顎靭帯

講義日 時限 ユニット番号
11月17日 1時限目 17

担当者名 宗邦雄

一般目標 GIO: 無歯顎者の形態, 機能および心理的变化に対応するために, 全部床義歯補綴による再建とリハビリテーションの理論と実践を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 全部床義歯作製に必要な解剖学的形態について説明できる。
- 2) 筋形成の目的と意義について説明できる。
- 3) 筋形成に有効な口腔の機能運動とそれに関わる筋を説明できる。
- 4) 義歯維持筋, 義歯脱離筋について説明できる。

キーワード

全部床義歯 解剖 筋肉 筋形成

講義日 時限 ユニット番号
11月18日 1時限目 02

担当者名 松野昌展, 金澤英作, 佐竹隆, 佐々木佳世子, 五十嵐由里子

一般目標 GIO: 頭頸部の構造を理解するために, 解剖体を用いて頭部, 頸部の浅層の構造を観察する。

到達目標 SBOs:

- 1) 表情筋の構造を説明できる。
- 2) 表層の咀嚼筋を説明できる。
- 3) 頸部浅層の筋を説明できる。
- 4) 頭頸部浅層の神経を説明できる。
- 5) 頭頸部浅層の血管を説明できる。
- 6) 大唾液腺を説明できる。

キーワード

表情筋 咀嚼筋 舌骨筋群 顔面動脈 三叉神経

講義日 時限 ユニット番号
11月22日 1時限目 18

担当者名 石井智浩

一般目標 GIO: 歯列欠損補綴の診断と治療ができるようになるために、有床義歯による治療方法とその基本知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 有床義歯作製時の診査について説明することができる。
- 2) 部分床義歯の設計方針について説明することができる。
- 3) 有床義歯による治療のための前処置について説明できる。
- 4) サベイングについて説明できる。

キーワード

有床義歯の診査 義歯設計 前処置 サベイング

講義日 時限 ユニット番号
11月24日 1時限目 18

担当者名 飯島守雄

一般目標 GIO: 部分床義歯の診断と治療ができるようになるために、部分床義歯の治療方法とその基礎知識を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 個人トレーの製作と調整について説明できる。
- 2) 部分床義歯の印象採得方法を説明できる。
- 3) 機能印象について説明できる。

キーワード

機能印象 加圧印象 歯根膜粘膜混合負担

講義日 時限 ユニット番号
11月25日 1時限目 18

担当者名 石井智浩

一般目標 GIO: 歯列欠損補綴の診断と治療ができるようになるために、有床義歯の治療方法とその基本知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 維持装置の種類と適応について説明できる。
- 2) 連結子の種類と適応について説明できる。

キーワード

維持装置 クラスプ アタッチメント 小連結子 大連結子

講義日 時限 ユニット番号
11月28日 1時限目 18

担当者名 飯島守雄

一般目標 GIO: 部分床義歯の診断と治療ができるようになるために、部分床義歯の治療方法とその基礎知識を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 遊離端義歯の挙動について説明できる。
- 2) 直接維持装置について説明できる。
- 3) 間接維持装置について説明できる。

キーワード

義歯の挙動 直接維持装置 間接維持装置

講義日 時限 ユニット番号
11月29日 1時限目 17

担当者名 菅野京子

一般目標 GIO: 無歯顎患者の形態, 機能および心理的变化に対応するために全部床義歯補綴による再建とリハビリテーションの理論と実践を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 全部床義歯の咬合床について説明できる。
- 2) 顎の対向関係位の設定の手順を説明できる。
- 3) 仮想咬合平面の決定法について説明できる。
- 4) 垂直的顎関係の決定法を列挙できる。
- 5) 水平的顎関係の決定法を列挙できる。
- 6) 咬合高径が高すぎる場合の問題点を列挙できる。
- 7) 咬合高径が低すぎる場合の問題点を列挙できる。

キーワード

全部床義歯 垂直的顎関係 水平的顎関係

講義日 時限 ユニット番号
11月30日 1時限目 17

担当者名 矢崎貴啓

一般目標 GIO: 無歯顎患者の形態, 機能および心理的变化に対応するために, 全部床義歯補綴による再建とリハビリテーションの理論と実践を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) フェイスボウトランスファーの目的を述べることができる。
- 2) 下顎運動の測定法を説明できる。
- 3) ゴシックアーチ描記法の目的を述べることができる。
- 4) ゴシックアーチ描記法の手順を説明することができる。

キーワード

全部床義歯 フェイスボウトランスファー 下顎運動 ゴシックアーチ描記法

講義日 時限 ユニット番号
12月1日 1時限目 18

担当者名 石井智浩

一般目標 GIO: 歯列欠損補綴の診断と治療ができるようになるために、有床義歯の治療方法とその基本知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) フレームワークの構造について説明することができる。
- 2) クラスプ・フレームワークの試適方法について説明することができる。
- 3) 人工歯排列について説明することができる。
- 4) 蠟義歯の試適時の診査事項について説明することができる。

キーワード

金属床 フレームワーク 人工歯排列 蠟義歯試適

講義日 時限 ユニット番号
12月2日 1時限目 17

担当者名 矢崎貴啓

一般目標 GIO: 無歯顎患者の形態、機能および心理的变化に対応するために、全部床義歯補綴による再建とリハビリテーションの理論と実践を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 全部床義歯の装着手順を説明できる。
- 2) 全部床義歯の調整方法について説明できる。
- 3) 装着後の患者教育について述べることができる。
- 4) 全部床義歯装着後におこりうる問題点について説明し、解決方法を述べることができる。
- 5) 義歯装着後の定期検診の重要性を説明できる。

キーワード

全部床義歯 装着 患者教育 術後トラブル 予後

講義日 時限 ユニット番号
12月6日 1時限目 19

担当者名 鈴木浩司

一般目標 GIO: 補綴臨床の診査, 診断, 治療を適切に行うために, 下顎運動に必要な生理学的知識を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 咀嚼運動の制御について説明できる。
- 2) 咀嚼運動と下顎限界運動の関係について説明できる。
- 3) 下顎運動に関係する感覚支配について説明できる。
- 4) 下顎運動に関係する各種反射について説明できる。

キーワード

下顎運動 咀嚼運動 反射 感覚

講義日 時限 ユニット番号
12月7日 1時限目 19

担当者名 小林平

一般目標 GIO: クラウンブリッジの診療を行うために必要な, 診査方法と補綴装置の設計方針を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) クラウンブリッジの診療を行うための口腔内診査ができる。
- 2) 検査所見に対して適切な評価と臨床診断を行うことができる。
- 3) クラウンブリッジの治療計画を立案することができる。
- 4) 治療計画を左右する因子について説明することができる。
- 5) クラウンブリッジの要件を説明することができる。

キーワード

口腔内診査 治療計画 クラウンブリッジの要件

講義日 時限 ユニット番号
12月8日 1時限目 19

担当者名 小林平

一般目標 GIO： クラウンブリッジの診療を行うために、前処置、支台築造および支台歯形成の意義と術式を理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) クラウンブリッジの治療を行う際の前処置の種類を説明できる。
- 2) 支台築造法の種類と選択について説明できる。
- 3) 各種支台装置に対する支台歯形成の術式について説明できる。

キーワード

前処置 支台築造法 支台歯形成

講義日 時限 ユニット番号
12月9日 1時限目 19

担当者名 小林平

一般目標 GIO： クラウンブリッジの治療を行うために、歯肉圧排、精密印象採得および咬合採得の術式を理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 歯肉圧排の種類と術式を学ぶ。
- 2) 精密印象の種類と術式を理解する。
- 3) クラウンブリッジの咬合採得について説明できる。

キーワード

歯肉圧排 咬合採得 精密印象

講義日 時限 ユニット番号
12月13日 1時限目 19

担当者名 後藤治彦

一般目標 GIO: 補綴臨床の診査, 診断, 治療を適切に行うために, ワックスアップ, 埋没, 鑄造, ろう着法について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) ワックスアップの種類と特徴を説明できる。
- 2) 埋没材の種類と使用法ならびに埋没法を説明できる。
- 3) 鑄造用金属の特徴を説明できる。
- 4) クラウンブリッジにおける鑄造法の種類と特徴を説明できる。
- 5) ろう付け法について説明できる。

キーワード

ワックスアップ 埋没 鑄造 ろう付け

講義日 時限 ユニット番号
12月14日 1時限目 19

担当者名 後藤治彦

一般目標 GIO: 補綴臨床の診査, 診断, 治療を適切に行うために, クラウンの研磨法, 口腔内試適と装着手順および術後管理を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) クラウンの研磨法について説明できる。
- 2) クラウンの口腔内試適および調整手順を説明できる。
- 3) クラウンの仮着法および臨床的意義を説明できる。
- 4) クラウンの合着手順について説明できる。
- 5) 術後管理の重要性を説明できる。

キーワード

研磨 試適 仮着 合着 術後管理

講義日 時限 ユニット番号
12月15日 1時限目 25

担当者名 井下田繁子

一般目標 GIO: インプラント治療の理論を適切に臨床に反映するために関連する基礎科学の知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 顎骨の基本形態を説明できる。
- 2) 上顎骨および下顎骨の内部構造を説明できる。
- 3) インプラント治療に必要な画像診断を行うことができる。
- 4) インプラント治療における合併症と偶発症の対処法を説明できる。
- 5) インプラント周囲炎の病態を説明できる。

キーワード

上顎骨・下顎骨 神経・脈管 画像診断 インプラント周囲炎 合併症・偶発症

講義日 時限 ユニット番号
12月16日 1時限目 25

担当者名 小林平

一般目標 GIO: 各種インプラントの上部構造の違いを理解し、臨床における適切な上部構造の選択方法を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) スクリュー固定式の上部構造の特徴について説明できる。
- 2) セメンティングにおける上部構造の特徴について説明できる。
- 3) 上部構造の補綴装置の選択方法を説明できる。
- 4) 補綴上部構造の作製方法を説明できる。

キーワード

スクリューリテイニング セメンティング オーバーデンチャー CAD/CAM

講義日 時限 ユニット番号
12月20日 1時限目 27

担当者名 小川京

一般目標 GIO: 小児の歯科疾患の診断及び治療ができるようになるために、小児期に生じる口腔粘膜疾患について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 小帯異常について説明できる。
- 2) 口唇の病変について説明できる。
- 3) 歯肉の病変について説明できる。
- 4) 舌の病変について説明できる。
- 5) 粘膜の病変について説明できる。
- 6) 口腔粘膜に生じる良性腫瘍について説明できる。
- 7) 小児期に生じる悪性腫瘍について説明できる。
- 8) 口腔粘膜に症状を認めるウイルス疾患について原因と症状を説明できる。

キーワード

小児の粘膜疾患 ウイルス疾患 良性腫瘍 悪性腫瘍

講義日 時限 ユニット番号
12月21日 1時限目 27

担当者名 清水邦彦

一般目標 GIO: 乳歯及び混合歯列期に生じた歯の欠損に対応するために保隙及び咬合誘導を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 咬合誘導の概念を理解する。
- 2) 保隙の必要性を説明できる。
- 3) 保隙装置とその適応について説明できる。
- 4) 保隙装置の管理を説明できる。
- 5) 歯列周長分析について理解する。
- 6) 咬合誘導装置を説明できる。

キーワード

小児歯科 乳歯列期 混合歯列期 咬合誘導

講義日 時限 ユニット番号
12月22日 1時限目 27

担当者名 荒井清司

一般目標 GIO: 小児の歯科疾患の診断および治療が出来るようになるために、小児期の歯の外傷を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 外傷の特徴を説明できる。
- 2) 外傷の原因を説明できる。
- 3) 乳歯の歯冠破折とその処置について説明できる。
- 4) 乳歯の歯根破折とその処置について説明できる。
- 5) 幼弱永久歯の歯冠破折とその処置について説明できる。
- 6) 幼弱永久歯の歯根破折とその処置について説明できる。
- 7) 外傷の後遺症を説明できる。
- 8) 外傷による後続永久歯への影響を説明できる。

キーワード

小児の歯の外傷 歯冠破折 歯根破折 後続永久歯への影響

講義日 時限 ユニット番号
12月24日 1時限目 29

担当者名 梅澤幸司

一般目標 GIO: 障害者歯科保健に関わる基本理念, 障害に関する医学的基本知識と歯科医療上の配慮, および障害者地域歯科医療における課題解決に必要な基本知識と概念を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) スペシャルニーズのある人の主な口腔症状について説明できる。
- 2) スペシャルニーズのある人の主な歯科治療について説明できる。
- 3) 先天異常ならびに症候群について説明できる。

キーワード

スペシャルニーズのある人 障害者歯科治療 先天異常 症候群

講義日 時限 ユニット番号
12月26日 1時限目 29

担当者名 梅澤幸司

一般目標 GIO: 高齢者歯科保健に関わる基本理念, 加齢に関する医学的基礎知識と歯科医療上の配慮, および障害者地域歯科医療における課題解決に必要な基本的知識と概念を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 加齢による高齢者の特徴を説明できる。
- 2) スペシャルニーズのある人の口腔症状について説明できる。
- 3) 高齢者の基礎疾患について説明できる。
- 4) 全身管理に留意すべき疾患について説明できる。

キーワード

スペシャルニーズのある人 高齢者 基礎疾患 全身管理

講義日 時限 ユニット番号
1月11日 1時限目 26

担当者名 斎藤勝彦

一般目標 GIO: 適切な矯正治療を行うために, 治療および矯正装置作製に用いる矯正材料の特徴および取り扱いについて理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) ブラケットの種類と特徴について述べるができる。
- 2) 線材料の特徴について述べるができる。
- 3) ナンスのホールディングアーチに用いる材料について述べるができる。
- 4) 舌側弧線装置に用いる材料について述べるができる。

キーワード

矯正装置 ブラケット 線材料

講義日 時限 ユニット番号
1月12日 1時限目 26

担当者名 斎藤勝彦

一般目標 GIO: 永久歯列の矯正治療について診断, 治療方針およびマルチブラケット装置について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 抜歯, 非抜歯の診断について述べることができる。
- 2) 抜歯部位について述べるができる。
- 3) 固定について述べるができる。
- 4) マルチブラケット装置による治療について述べるができる。

キーワード

マルチブラケット装置 抜歯, 非抜歯の診断 固定

講義日 時限 ユニット番号
1月13日 1時限目 26

担当者名 五関たけみ

一般目標 GIO: 口腔・顎・顔面の成長発育を考慮した矯正治療を実践するために, 頭蓋・顎顔面の成長パターンおよび成長発育の評価法を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 脳頭蓋の成長パターンを説明できる。
- 2) 顎顔面の成長パターンを説明できる。
- 3) 成長発育の評価法を説明できる。
- 4) 骨年齢とその評価について説明できる。
- 5) 成長スパートの予測について説明できる。

キーワード

成長発育 頭蓋骨 骨年齢

講義日	時限	ユニット番号
1月14日	1時限目	26

担当者名 五関たけみ

一般目標 GIO： 口腔・顎・顔面の成長発育を考慮した矯正治療を実践するために、脳頭蓋と顎顔面の成長パターンおよび成長発育の評価法を理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 鼻上顎複合体の成長発育の特徴を述べることができる。
- 2) 下顎骨の成長発育の特徴を述べることができる。
- 3) 成長発育に影響を及ぼす因子について説明できる。

キーワード

成長発育 鼻上顎複合体 下顎骨

講義日	時限	ユニット番号
1月17日	1時限目	22

担当者名 原正浩

一般目標 GIO： 口腔領域疾患の診断および治療方針が立てられるようになるために、画像および病理の特徴と治療方針を体系的に学習する。

到達目標 SBOs：

- 1) 口腔領域に発生する種々の疾患の鑑別診断を行うことができる。
- 2) 口腔領域に発生する種々の疾患の診断ができる。
- 3) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法を述べることができる。
- 4) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療時の留意点を述べることができる。
- 5) 口腔領域に発生する種々の疾患の予後を説明できる。

キーワード

口腔疾患 診断 治療法

講義日	時限	ユニット番号
1月18日	1時限目	23

担当者名 藤本陽子

一般目標 GIO： 口腔領域疾患の診断および治療計画が立てられるようになるために、画像および病理の特徴と治療方針を体系的に学習する。

到達目標 SBOs：

- 1) 口腔領域に発生する種々の疾患の鑑別診断を行うことができる。
- 2) 口腔領域に発生する種々の疾患の診断ができる。
- 3) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法を述べることができる。
- 4) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法時の留意点を述べることができる。
- 5) 口腔領域に発生する種々の疾患の予後を説明できる。

キーワード

口腔疾患 診断 治療法

講義日	時限	ユニット番号
1月19日	1時限目	22

担当者名 羽田紗綾

一般目標 GIO： 口腔領域疾患の診断および治療方針が立てられるようになるために、画像および病理の特徴と治療方針を体系的に学習する。

到達目標 SBOs：

- 1) 口腔領域に発生する種々の疾患の鑑別診断を行うことができる。
- 2) 口腔領域に発生する種々の疾患の診断ができる。
- 3) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法を述べることができる。
- 4) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療時の留意点を述べることができる。
- 5) 口腔領域に発生する種々の疾患の予後を説明できる。

キーワード

口腔疾患 診断 治療法

講義日 時限 ユニット番号
1月20日 1時限目 02

担当者名 松野昌展, 金澤英作, 佐竹隆, 佐々木佳世子, 五十嵐由里子
一般目標 GIO: 頭頸部の構造を理解するために, 解剖体の頭部, 頸部の観察を行う。

到達目標 SBOs:

- 1) 上顎洞を説明できる。
- 2) 口蓋の構造を説明できる。
- 3) 舌の構造を説明できる。
- 4) 喉頭の構造を説明できる。
- 5) 顔面深部の動脈を説明できる。
- 6) 顔面深部の神経を説明できる。
- 7) 鼻腔の構造を説明できる。

キーワード

上顎洞 口蓋 舌 顎動脈 舌神経

講義日 時限 ユニット番号
1月21日 1時限目 22

担当者名 田島秀人
一般目標 GIO: 口腔領域疾患の診断および治療方針が立てられるようになるために, 画像および病理の特徴と治療方針を体系的に学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 口腔領域に発生する種々の疾患の鑑別診断を行うことができる。
- 2) 口腔領域に発生する種々の疾患の診断ができる。
- 3) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法を述べることができる。
- 4) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療時の留意点を述べることができる。
- 5) 口腔領域に発生する種々の疾患の予後を説明できる。

キーワード

口腔疾患 診断 治療法

講義日 時限 ユニット番号
1月24日 1時限目 23

担当者名 石上大輔

一般目標 GIO： 口腔領域疾患の診断および治療計画が立てられるようになるために、画像および病理の特徴と治療方針を体系的に学習する。

到達目標 SBOs：

- 1) 口腔領域に発生する種々の疾患の鑑別診断を行うことができる。
- 2) 口腔領域に発生する種々の疾患の診断ができる。
- 3) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法を述べることができる。
- 4) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法時の留意点を述べることができる。
- 5) 口腔領域に発生する種々の疾患の予後を説明できる。

キーワード

口腔疾患 診断 治療法

講義日 時限 ユニット番号
1月25日 1時限目 23

担当者名 武田祥人

一般目標 GIO： 口腔領域疾患の診断および治療計画が立てられるようになるために、画像および病理の特徴と治療方針を体系的に学習する。

到達目標 SBOs：

- 1) 口腔領域に発生する種々の疾患の鑑別診断を行うことができる。
- 2) 口腔領域に発生する種々の疾患の診断ができる。
- 3) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法を述べることができる。
- 4) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法時の留意点を述べることができる。
- 5) 口腔領域に発生する種々の疾患の予後を説明できる。

キーワード

口腔疾患 診断 治療法

講義日 時限 ユニット番号
1月26日 1時限目 23

担当者名 池谷美和

一般目標 GIO： 口腔領域疾患の診断および治療計画が立てられるようになるために、画像および病理の特徴と治療方針を体系的に学習する。

到達目標 SBOs：

- 1) 口腔領域に発生する種々の疾患の鑑別診断を行うことができる。
- 2) 口腔領域に発生する種々の疾患の診断ができる。
- 3) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法を述べることができる。
- 4) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法時の留意点を述べることができる。
- 5) 口腔領域に発生する種々の疾患の予後を説明できる。

キーワード

口腔疾患 診断 治療法

講義日 時限 ユニット番号
1月27日 1時限目 22

担当者名 横川真千代

一般目標 GIO： 口腔領域疾患の診断および治療方針が立てられるようになるために、画像および病理の特徴と治療方針を体系的に学習する。

到達目標 SBOs：

- 1) 口腔領域に発生する種々の疾患の鑑別診断を行うことができる。
- 2) 口腔領域に発生する種々の疾患の診断ができる。
- 3) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療法を述べることができる。
- 4) 口腔領域に発生する種々の疾患の治療時の留意点を述べることができる。
- 5) 口腔領域に発生する種々の疾患の予後を説明できる。

キーワード

口腔疾患 診断 治療法

講義日	時限	ユニット番号
1月28日	1時限目	28

担当者名 山口秀紀

一般目標 GIO: 全身疾患を合併する患者の歯科治療を安全に行うために、全身状態の評価と歯科治療時の対応について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 高血圧症を合併する患者の歯科治療時の注意点を述べることができる。
- 2) 虚血性心疾患を合併する患者の歯科治療時の注意点をのべることができる。

キーワード

循環器疾患 高血圧症 虚血性心疾患

講義日	時限	ユニット番号
1月31日	1時限目	28

担当者名 石橋肇

一般目標 GIO: 歯科治療中に発生した心肺停止に対応できるために、救急蘇生法を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 一次救命処置(BLS)と二次救命処置(ALS)を説明できる。
- 2) 除細動とその適応について説明できる。
- 3) ALS時の薬剤投与経路について述べることができる。
- 4) ALS時に使用する薬剤について述べることができる。
- 5) 高度な気道確保を説明できる。

キーワード

一次救命処置(BLS) 二次救命処置(ALS) 除細動 薬剤投与 高度な気道確保

講義日 時限 ユニット番号
2月1日 1時限目 28

担当者名 峯村麻由

一般目標 GIO: 歯科治療を安全におこなうため、バイタルサインおよび基本的なモニターについて理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 正常な血圧について説明できる。
- 2) 正常な脈拍について説明できる。
- 3) 正常な呼吸について説明できる。
- 4) 正常な体温について説明できる。
- 5) 基本的なモニターについて説明できる。

キーワード

バイタルサイン モニター

講義日 時限 ユニット番号
2月2日 1時限目 28

担当者名 卯田昭夫

一般目標 GIO: 歯科治療にあたり注意すべき全身疾患について理解する。—心臓弁膜症について—

到達目標 SBOs:

- 1) 心臓弁膜疾患の種類と特徴を説明できる。
- 2) 心臓弁膜疾患患者の歯科治療時の注意点を説明できる。
- 3) 感染性心内膜炎の危険がある疾患について説明できる。
- 4) 感染性心内膜炎の予防法について説明できる。

キーワード

心臓弁膜疾患 感染性心内膜炎

講義日	時限	ユニット番号
2月3日	1時限目	28

担当者名 鈴木正敏

一般目標 GIO: 安全な歯科治療を行うために、糖尿病患者について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 糖尿病の病態について理解する。
- 2) 糖尿病の慢性合併症について説明できる。
- 3) 糖尿病用患者の歯科治療上の注意点を説明できる。
- 4) 糖尿病患者の急性合併症の対応について説明できる。

キーワード

代謝性疾患 糖尿病 有病者

講義日	時限	ユニット番号
2月4日	1時限目	28

担当者名 下坂典立

一般目標 GIO: 歯科治療にあたり注意すべき全身疾患について理解する。-ステロイド薬投与が必要な疾患について-

到達目標 SBOs:

- 1) ステロイド薬が体に与える影響について説明することができる。
- 2) ステロイド薬内服患者の歯科治療上の注意点について説明することができる。
- 3) ステロイドカバーについて説明することができる。
- 4) 急性副腎皮質不全について説明することができる。
- 5) 気管支喘息について説明することができる。
- 6) 気管支喘息発症時の対応について説明することができる。

キーワード

ステロイド薬 ステロイドカバー 急性副腎皮質不全 気管支喘息 歯科治療

講義日 時限 ユニット番号
2月7日 1時限目 07

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 歯科疾患の予防・管理を行うために、歯科領域における統計指標（齲蝕、歯周疾患、歯口清掃状態）について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 疫学の定義と目的について述べるができる。
- 2) 齲蝕の統計指標について説明することができる。
- 3) 歯周疾患の統計指標について説明することができる。
- 4) 口腔清掃状態の統計指標について説明することができる。
- 5) 歯のフッ素症の指標について説明することができる。

キーワード

歯科疾患の予防・管理 齲蝕の統計指標 歯周疾患の統計指標 口腔清掃状態の統計指標
疫学

講義日 時限 ユニット番号
2月8日 1時限目 07

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために、地域歯科保健について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 地域歯科保健について説明できる。
- 2) 母子歯科保健について説明できる。
- 3) 学校歯科保健について説明できる。
- 4) 産業歯科保健について説明できる。
- 5) 老人歯科保健について説明できる。
- 6) 障害者・障害児歯科保健について説明できる。

キーワード

地域歯科保健 母子歯科保健 学校歯科保健 産業歯科保健 老人歯科保健

講義日	時限	ユニット番号
2月9日	1時限目	07

担当者名 松原清吾

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために, う蝕の予防・管理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) う蝕の病因について説明できる。
- 2) う蝕の予防手段について説明できる。
- 3) う蝕の予防効果の評価について説明できる。
- 4) ライフスタイルとう蝕について説明できる。

キーワード

う蝕の予防 う蝕の病因

講義日	時限	ユニット番号
2月10日	1時限目	07

担当者名 松原清吾

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために, フッ化物によるう蝕の予防・管理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) フッ化物による全身的応用法について述べることができる。
- 2) フッ化物による局所的応用法について述べることができる。

キーワード

う蝕予防 フッ化物

講義日 時限 ユニット番号
2月14日 1時限目 07

担当者名 松原清吾

一般目標 GIO: 歯科疾患の予防・管理を行うために、歯周疾患の予防・管理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯周疾患の病因について説明できる。
- 2) 歯周疾患のリスクファクターと診断について説明できる。
- 3) ライフサイクルと歯周疾患について説明できる。
- 4) 歯周疾患と生活習慣病について説明できる。
- 5) 歯周疾患の予防手段について説明できる。
- 6) 歯周疾患予防効果の評価について説明できる。

キーワード

歯周疾患の予防・管理 歯周疾患の病因 歯周疾患のリスクファクター

講義日 時限 ユニット番号
2月15日 1時限目 07

担当者名 田口千恵子

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために、歯科疾患における予防と健康管理の重要性を理解し、口腔保健向上のための予防の重要性を理解し、予防の考え方、予防方法を身につける。

到達目標 SBOs:

- 1) 健康増進と疾病予防について説明することができる。
- 2) フッ化物の応用について説明することができる。
- 3) 生活習慣と口腔の健康について説明することができる。
- 4) 口腔清掃について説明することができる。
- 5) 口臭について説明することができる。

キーワード

健康増進 口腔疾患予防 口腔清掃 口臭

講義日 時限 ユニット番号
2月16日 1時限目 07

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 適切な歯科医療を行うために、保健・医療・福祉の仕組みとそれらに関する法規と制度を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯科医師法について説明することができる。
- 2) 医療法について説明することができる。
- 3) 医療関係法規について説明することができる。

キーワード

歯科医師法 医療法 医療関係法規

講義日 時限 ユニット番号
2月17日 1時限目 07

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 適切な歯科医療を行うために、歯科医療の質、安全の確保、診療情報の利用および患者記録の管理方法の重要性を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 医療の質の確保について説明できる。
- 2) 医療事故の防止について説明できる。
- 3) 医療裁判について説明できる。
- 4) 診療記録、医療記録について説明できる。
- 5) 診療情報について説明できる。
- 6) 診断書について説明できる。

キーワード

歯科医療の質 安全の確保 診療情報 患者記録

講義日	時限	ユニット番号
2月18日	1時限目	07

担当者名 松原清吾

一般目標 GIO: 倫理感豊かな歯科医師となるために、歯科医療と倫理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 医の倫理と歯科医師の関係について説明することができる。
- 2) 歯科医師と患者・家族との関係について説明することができる。
- 3) 患者・障害者の心理的問題と社会的問題について述べるすることができる。

キーワード

医療倫理 患者の権利

学生番号 _____ (院内番号)

氏 名 _____